

## ウォームビズ

環境省では、平成17年度から冬の地球温暖化対策の一つとして、オフィスや家庭において暖房時の室温20℃で心地よく過ごすことのできるライフスタイル「ウォームビズ」を推進しています。今年度は11月1日～3月31日までウォームビズ期間として取り組むとともに、さらにちよつとしたアイデアをプラスすることでより快適に楽しく温かく過ごす取り組み「ウォームビズ・プラス・ワン」も呼び掛けています。

また一人一人が暖房を使うのではなく、家族や近所で一つの部屋に集まったり、図書館、公民館などの公共施設やお店などで過ごしたりすることで暖房のエネルギー消費を削減する「ウォームシェア」も推奨しています。



冬の省エネを行うための最も効率的な方法は、居住空間や衣服など全体を暖めるのではなく必要な部分だけを温めるといふ「部分保温」という考え方は、衣服については、首元、手首、足首の「3つの首」を重点的に温めれば寒さをかなり抑えることができます。特に首の周囲からかなりの割合で体の熱が逃げていくので、首の部分を覆うハイネックの衣服などを着用することで、エアコンの設定温度を少しでも下げることでできます。またダイコンやニンジンなどの根菜、シヨウガやニンニクなどの香味野菜を取ると体の内部から温まることでできます。

各自いろいろ工夫してみてください。いかがでしょうか。

# ごみ

ちよつと気にして、  
もっと気にして!

環境事業課 ☎315304  
総合支所

生ごみ処理機器で生ごみを減らそう

生ごみ処理機器を利用することにより、

- ①ごみが減り、ごみ出し回数も減る
- ②生ごみがいつでも処理でき台所が衛生的になり、臭いもなくなる
- ③生ごみを有機肥料として活用できるなどの効果があります。

生ごみ処理機器購入補助金制度を利用し、生ごみの減量に取り組んでみませんか？

対象 市内に住所があり、住んでいる人

補助金額 処理機器1基につき購入価格の2分の1以内の額

○電気式 2万円を限度

○一般式(コンポスト容器) 3千円を限度

補助基数 1基/世帯(一般式は2基まで)

詳細は、市ホームページで確認、または環境事業所に問い合わせてください。

※必ず購入前に申請してください。

環境事業所 ☎7710

▼一般式



▲電気式

### ■ごみ処理家計簿

減量効果		10月分(前年同月比)
増	処理費用換算	+96万円
減	排出量(1人1日当たり)	897g(+7g)

※処理費用は、処理に要する経費と排出量から単純に計算したもので、実際の金額とは異なります。